

熊本県介護支援専門員協会天草支部通信

# つながり

あなたの笑顔が見たいから...



## 新年のごあいさつ

熊本県介護支援専門員協会  
天草支部長 井上 昭司



新春の候、皆様方におかれましては希望にあふれる新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年より会員の皆様をはじめ各種団体、行政、医療機関等の方々へは天草支部活動に関してご理解、ご協力いただき誠に感謝申し上げます。

熊本県介護支援専門員協会天草支部は2002年に発足して天草ケアマネ連絡協議会を継承し10年を迎えることが出来ました。今まで支えて頂いた会員様、役員、各種協力団体等、皆様方のおかげで、荒波の時期を乗り越えつなげることが出来ていると思えます。現在、活動している者を代表してお礼を申し上げます。今後新しい時代に合った思考を取り入れながら成長し活躍できれば、大変意義ある支部継続が可能な組織になると確信しております。

昨年5月22日総会にあわせて『相談援助職の特性と面接技術の基本』林 洋一郎先生の講演がありました。その後、たくさんの方からもう一度林先生の研修が予定出来ないかと要望が多く、急遽、年間活動計画に無い研修会を8月28日『相談援助技術の特性と面接技術のパートⅡ』として実施しました。ケアマネジメントの中核であり、又、経験による能力が形として見えにくい場面ではありますが専門職として考えれば、興味深い内容であったかと思われま。

また、今年度は介護保険制度改正に向けた最終段階と考えております。例えば『地域包括ケアの拡充を目指す12年度改定』『介護現場での医療』『お泊りデイ』『介護療養病床』『地域包括支援センター』『地域生活圏域ニーズ』等さまざまな課題あります、その課題を解決する為に形を変えながら表面に出て来る事でしょう。介護支援専門員のあり方も徐々に現れてくるでしょう。このような中、日本ケアマネジメント学会、会長はこのように言われています。【利用者のケアには家族、近隣、介護職、医療職、行政などさまざまな連携が何より重要です。介護支援専門員は、それらの演奏家をまとめるオーケストラの指揮者です。指揮者がピアノやバイオリンを弾く必要はありません。介護支援専門員はぜひ指揮者として専門性、能力を高めてもらいたい】と述べておられます。単独事業所の方も自信を持ってやっていきましょう。時には肩の力を抜きながら隣の方に相談してはどうでしょうか。何か見えてくるかもしれません。天草支部の役員の方にもどんどん相談してください。



第3回研修会終了後の役員とたけしさん

最後に、皆様のご健康とご活躍を祈念致しまして挨拶とさせていただきます。

### ご紹介いたします

前回、研修会時のアンケートでご質問がありました、『他の県の取り組みを教えてください！』について2ヶ所の協会より資料を頂きましたので、ご紹介いたします。

#### 【大分市介護支援専門員協会様】

広報誌を年3回発行されており、他事務局便りを年に数回、研修会等のお知らせをされています。研修は小規模研修として「スキルアップ研修」を年4回(H22年度は新人研修・事例検討会・糖尿病について連続講座で実施)、中規模研修として「認知症について」、他、「大分市ケアマネジメントセミナー」を実施され、約200名近くの会員様が参加されています。

#### 【宮崎市介護支援専門員連絡協議会様】

効果的な介護支援専門員の資質向上と業務推進の支援のために、各種委員会活動の推進を図り、より多くの会員が参加しやすい事業を展開されています。委員会は、「広報・渉外委員会」「施設支援研修委員会」「相談・サポート委員会」「スキルアップ・研修委員会」「組織検討委員会」があります。また、介護関連の各種協議会との合同研修会も開催されています。



# 研修会だより

平成22年度 第2回研修会 平成22年8月28日(土)

## 『相談援助職の特性と面接技術の基本パート2』

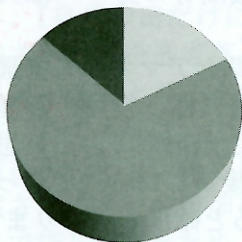
講師：林 洋一郎 氏

### ◆本日の研修はいかがでしたか？(参考になった100%)

- ・パート1に参加出来なかったのが残念だった。
- ・すぐに忘れてしまうんですが、常に基本を意識していく事が大切だと思いました。
- ・事例を通しての検討ができて、参考になった。
- ・少し難しかったので飲み込めなかった。学習が足りないと実感した。



### ◆研修時間についてはどうでしたか？



長かった
ちょうど良かった
短かった

- ・楽しかったので、あっという間に時間が過ぎてしまいました。
- ・休憩を入れて欲しかった。
- ・事例検討に時間をもう少し長くにとって欲しかった。
- ・16時までとの事だったので、時間は守って欲しい。

### ◆本会の活動に対してのご意見・ご要望

- ・施設ケアマネの参加が少なかったと思います。
- ・モニタリング・支援経過の書き方について勉強したいです。
- ・制度改正に向けての情報が得られる研修を希望します。
- ・事例検討で意見を言い合える場を多く持ってください。

平成22年度 第3回研修会 平成22年11月5日(金) 18:30~20:00

## 『高次脳機能障害と向き合って』

講師：一ノ瀬 純二 氏

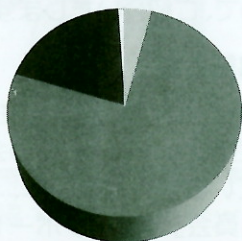
歌：一ノ瀬 たけし 氏

### ◆本日の研修はいかがでしたか？(参考になった100%)

- ・高次脳機能障害という事を知り、認知症とも似た面もある。人を認めて人を心地よい状態・大切なことを学びました。
- ・笑顔には笑顔、感謝には感謝が帰ってくる。そうだなあと心温まるお話聞かせて頂きました。ありがとうございました。
- ・自分を変える事、子供への接し方、今までの反省、子供達にも参加させたかったと思いました。



### ◆研修時間についてはどうでしたか？



長かった
ちょうど良かった
短かった
回答なし

- ・夕方からの研修で参加しやすかった。
- ・時間がとても短く感じました。
- ・話に引きつけられ時間を忘れた。

### ◆本会の活動に対してのご意見・ご要望

- ・今回初めてこのような研修会に参加させて頂きました。今後も楽しく、面白い研修に期待します。
- ・このような講演も学びになります。

### ◆投稿

わたしの心が洗われました。こんな暖かい歌、初めてです。本当に良い研修ありがとうございました。



## 日本介護支援専門員協会へ入会することへの必要性

福本会介護支援センター 塚本 二美

介護支援専門員の組織として日本介護支援専門員協会、都道府県支部、地域支部の3層構造になっていることをご存知でしょうか？

今回は其々が持つ働きについて述べたいと思います。すでに日本協会の会員であります会員様は平成21年6月号のJ CMA(日本介護支援専門員協会からの広報誌)でご存知だとは思いますが、改めて紹介させていただきます。

### ◆日本介護支援専門員協会について◆

日本協会は法改正や介護報酬改定に対応する責務があります。

### ◆都道府県支部協会について(熊本県介護支援専門員連絡協議会)◆

本来の趣旨にそぐわないケアプランチェックや指導監督が行われている場合に、現場の会員の声を吸い上げ、其々の地域における行政と折衝していく役割があります。介護保険制度は全国的な制度ですので一定のルールに基づいた運用が求められます。しかし、ローカルルールが確立されている地域もあります。市町村、都道府県との折衝で改善されにくい場合には、事例を組織として日本協会へ届ける仕組みが必要です。47都道府県の取りまとめとしての日本協会が制度的な不備の改善を求めて、厚労省と折衝していきます。会員を守ることも職能団体の重要な役割の一つであるからです。

ほかに都道府県支部は研修の実施、3年に一度の都道府県介護保険事業支援計画を策定する場で都道府県内の介護支援専門員、ひいては利用者の声を反映していく役割があります。

### ◆地域支部について(熊本県介護支援専門員連絡協議会 天草支部)◆

利用者にもっとも近い立場にいる介護支援専門員の組織として、介護保険料などを決定する市町村介護保険事業計画へ直接関わることが必要です。また、地域包括支援センター運営会議へ参加することにより、地域包括ケアマネジメントを構築していく上で、組織的な役割を果たしていくべきと思っています。このことが地域包括支援センター勤務の主任介護支援専門員、また日常生活圏域の介護支援専門員の支援をすることになります。

### ◆まとめとして◆

介護支援専門員の仕事に対する理解を広げ、高い評価を得るためには、地域支部が現場の声を集め、それを都道府県支部が集約し、全国組織である日本協会へ届ける。その声をまとめて、法改正、介護報酬改定に反映していくことが、あるべき意見集約の流れです。組織は自分たちを守るものであるとともに自分たちで育てていくものです。この組織のあり方を十分理解していただき 地域支部、都道府県支部、日本協会の3つの組織に入会して活動する意義を汲み取っていただければ幸いです。

日本協会の会員数が制度を動かすといわれております。他の都道府県と比較しますと熊本県の介護支援専門員の方々の日本協会への加入率は低く 他の都道府県の恩恵を受けていることはいまでもありません。日本協会木村会長は介護支援専門員の国家資格化も視野にいれ議論していきたいと述べておられますので 日本協会への加入を どうぞご検討よろしく願いいたします。

最後に今、現在の協会が行っている事業について報告しますと、来年度の介護保険改正にて厚労省は居宅介護支援費の利用者負担導入を掲げております。利用者負担が導入されることで、必要な時必要な介護サービスが利用できなくなることが考えられますので、それに対する反対表明を行っております。

※参考文献として、日本介護支援専門員協会発行の広報誌より転記させていただきました。





# 佐伊津の延命地蔵

さいつのえんめいじぞう

佐伊津町の隅田(すみだ)川の上流には、地元の人から、エゴチ様と呼ばれる顔無し地蔵さんがいます。この地蔵さんには、次のような民話が語りつがれています。

「昔、この地に大干ばつがあったとき、地元の人々はみんな自分の田んぼに水を引くことに一生懸命になっていましたが、どの田もからからになりました。ところが、お地蔵さんの田んぼだけはいつも満々と水があふれていました。これを不思議に思った一人の百姓が、ある夜、密かに地蔵さんの田んぼを見張っていると、人影が現れ、どこからともなく水を引き入れているので、声をかけましたが、返事もなく闇の中に消えたそうです。その人影は地蔵さんの化身に違いないと思った百姓は、御堂にかけ込み、『自分の田だけに水を引くのは何事だ』と怒って、なたで地蔵さんの顔をそぎ落としてしまいました。ところが、百姓は不思議な病にとりつかれ、真っ黒こげになって亡くなったそうです。百姓たちは、亡くなった百姓を可愛そうに思いながらも、地蔵さんの法力に感心して、信仰を深めたそうです。それから、地蔵さんは自分の田畑を人々に貸していただいたお金とお賽銭を集めて、病気の人や不幸があった人に無利子で貸し与えたため、何人も人が地蔵さんのお世話になり、ますます大切にされたということです。」

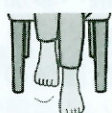
地蔵さんの祭りは旧暦の6月24日に行われていますが、地蔵さんの御利益を慕って、遠く、北九州や島原からもお参りする人が多く、地元の人々は前日から、幟や灯籠を準備し、餅とお菓子で客人をもてなしています。また、現在では、祭りの日にはカラオケ大会や太鼓、演舞等の出し物もありにぎわっています。地蔵さんの社の回りには、大きな藤棚があり、きれいな花が人々を楽しませます。すぐ横の井戸水はたいへんおいしく、遠くから汲みにくる人もいます。



## 冷え性に効く

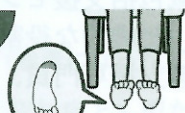
足裏の刺激で冷え性改善。1～6を、3セット繰り返します。

1



「1、2、3、4、5、6、7、8」と数えながら(8回)、足裏全体で足踏みする。

4



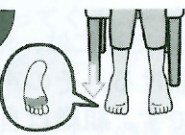
同様に足のかかとで足踏みする。

2



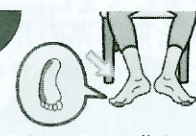
同様に足の親指側で足踏みする。

5



同様に足のつま先で足踏みする。

3



同様に足の小指側で足踏みする。

6



足裏全体で小刻みに足踏みする。

## 体の芯から暖まるメニュー

### 焼き大根の梅生姜あんかけ

#### ■材料 [2人分]

- ・大根(皮つき)…厚さ1.5cm×2枚
- ・塩……………少々
- ・オリーブオイル 大さじ1と1/2
- ・ブロッコリースプラウト(またはカイワレ大根)……少々
- (A) ・梅干し(種を除き包丁でたたいておく)………1個
- ・しょうが(皮をむいてすりおろし)……………1/2片
- ・だし汁……………100cc
- ・きび砂糖……………小さじ1/2
- (B)水溶性片栗粉・片栗粉……………小さじ1 ・水……………小さじ2



#### ■作り方

- ① ボウルに大根、オリーブオイル、塩を入れ、全体によくなじませる。
- ② 熱したフライパンに①を並べ、ふたをして弱火で中まで火が通るようじっくり両面を焼く。
- ③ 小鍋に(A)の材料を入れて弱火にかけ、煮立ったら、(B)を入れてとろみをつける。
- ④ ②を皿に盛り、③をかけて、ブロッコリースプラウトを飾る。

### 編集後記

新年明けましておめでとうございます。今回は以前ご質問があった「日本介護専門員協会のメリットについて」塚本様執筆を依頼したところ、快く引き受けて頂きました。ありがとうございます。この冬はノロウィルスなどの感染症が大流行だとか……予防のため、「十分な睡眠、栄養」を心がけてください。また最近ブーム、「癒しのスポット」も取り入れてみました。たくさんの方のパワーをもらい、今年も皆様にとって良い一年でありますように!(^^)!